

[報告]

八巻助教が「平成 29 年度トーキン財団奨励賞」を受賞しました

本センターの八巻俊助教が、公益財団法人トーキン科学技術振興財団より、「平成 29 年度トーキン財団奨励賞」を受賞しました。

この賞は、研究内容が独創性、進歩性に富み、かつ難易度、貢献度も高く、具体的な研究成果を得ている若手研究者に贈られるもので、今回、八巻助教の位相限定相関 (POC) 関数の理論的性質を根本的に見直し、方向統計学と POC 関数を用いた信号マッチング技術の理論的な妥当性を明らかにしたことが高く評価され、受賞となりました。

[報告]

平成 29 年度サイバーサイエンスセンターセミナー報告

本セミナーは、学内外の研究者や学生を対象に学内外から有識者をお招きして、情報通信に関する最新技術動向、関連分野の話題、整備・運用経験等の情報提供・知識共有を行うことを目的としています。

昨年度は以下の3件が開催されましたのでご報告いたします。

第7回サイバーサイエンスセンターセミナー

テーマ：「中学生のための CG プログラミング講座 — 3D ゲームプログラミングを学ぼう —」

日時：平成 29 年 12 月 26 日 (火)、27 日 (水) 9:00-17:00

会場：東北大学サイバーサイエンスセンター

主催：東北大学サイバーサイエンスセンター先端情報技術研究部

共催：東北大学 電気・情報系 (工学研究科・情報科学研究科・医工学研究科)

協賛：計測自動制御学会 東北支部

後援：情報処理学会 東北支部

講師：吉澤 誠 (東北大学 サイバーサイエンスセンター)

杉田 典大 (東北大学 大学院工学研究科)

八巻 俊輔 (東北大学 サイバーサイエンスセンター)

参加者：17 名

概要：わが国の小中学生の多くは、テレビゲームに夢中になっています。しかし、テレビゲームが高度な情報技術や数学的アルゴリズムに基づいて作られていることを理解している児童・生徒は、残念ながら少ないと思われます。この講座では、テレビゲーム、映画、アニメ、インターネット、バーチャルリアリティなどで多用されているコンピュータ・グラフィクス(CG)の構成方法や CG の基礎となる数学的アルゴリズムを、やさしいプログラミング技術を習得し、楽しみながら理解することで、日本が得意としている CG やテレビゲームを作るための工学技術や情報技術に興味を持っていただくことを目的としています。

この講座に参加することによって、最近問題となっている子供たちの理科離れ・数学嫌い・ものづくりへの無関心を少しでも防ぐとともに、単なるゲーム・オタクになってしまいうのではなく、数学的に高度な技能と幅広い文化的教養をもった未来のゲーム・クリエイタの卵が生まれるきっかけができることを期待しています。

第8回サイバーサイエンスセンターセミナー

テーマ：「学校無線 LAN セキュア化及び eduroam 参加についての情報交換会」

日 時：平成 30 年 2 月 26 日(月) 15:00-17:00

会 場：国立情報学研究所 1903 会議室

主 催：東北大学サイバーサイエンスセンター

講演者：小田原 尚範（岩手県立遠野高校，代理発表：後藤英昭（東北大学））

尾崎 拓郎（大阪教育大学）

山口 潤（(株)グローバルサイト）

参加者：7 名

概 要：初等・中等教育機関（学校基本法の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校）における学校無線 LAN システムについて、現在の課題を明らかにするとともに、セキュア化（安全対策，802.1X 対応）を推進するため、適切なシステム設計・構築のための情報提供・交換及び議論を行う。また、これからの ICT 活用教育環境をサポートするのにふさわしいネットワーク基盤を構築するため、国内外の先進事例を紹介の上で、他校や大学、市街地、外国研修先等でのシームレスな無線 LAN 利用を実現する学術系ローミング基盤「eduroam」への参加を促し、情報交換と議論を行う。

第9回サイバーサイエンスセンターセミナー

テーマ：「第 27 回 Workshop on Sustained Simulation Performance (WSSP)」

日 時：平成 30 年 3 月 22 日(木) 10:00-17:40

平成 30 年 3 月 23 日(金) 10:00-17:30

会 場：東北大学サイバーサイエンスセンター 講義室

主催/共催：東北大学サイバーサイエンスセンター

海洋研究開発機構（JAMSTEC）

ドイツ・シュトゥットガルト大学高性能計算センター（HLRS）

NEC

協 賛：学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点（JHPCN）

HPCI コンソーシアム

参加者：141 名

概 要：高性能計算に関する国際ワークショップ「第 27 回 Workshop on Sustained Simulation Performance (WSSP)」を開催しました。本ワークショップは、国際的に活躍している計算科学の研究者及びスーパーコンピュータ設計者を招いて、高性能・高効率大規模科学計算に関する最新の研究成果の情報交換を行うとともに、今後のスーパーコンピュータの研究開発のあり方を議論することを目的としています。詳細は、本誌 p. 64 をご覧ください。